

# 電子情報通信学会誌

## 第 96 卷 (1064 号—1075 号)

### 平成 25 (2013) 年 総 目 次

巻 頭 言	巻 年 月	ページ
ICT 技術者の存在感向上を目指して……………会長 吉田 進	96 25- 1	目次前
国際学会 IEICE 実現への道しるべ……………調査理事 佐々木 繁	96 25- 2	目次前
グローバル化の課題……………通信ソサイエティ会長 田中良明	96 25- 3	目次前
未来予想と情報通信技術者のリーダーシップ……………東京支部長 鈴木 博	96 25- 4	目次前
また、〇〇したくなるような専門家集団の魅力向上と情報発信力の強化……………監事 木戸出正継	96 25- 5	目次前
長寿命社会と学会……………副会長 秋葉重幸	96 25- 6	目次前
グローバル化と日本社会……………副会長 佐藤健一	96 25- 7	目次前
ストーリーとしての研究開発……………総務理事 森川博之	96 25- 8	目次前
異分野交流できる出会いの場を提供……………会計理事 守倉正博	96 25- 9	目次前
地域の活性化を図るために ICT をどう活用するか……………東北支部長 玉本英夫	96 25-10	目次前
真の電子情報による電子情報通信学会を目指して……………編集理事 山中直明	96 25-11	目次前
いよいよ本格化する ICT の異分野融合……………企画理事 村瀬 淳	96 25-12	目次前
 <b>慶 賀</b>		
甘利俊一先生の文化功労者顕彰を祝して——数理工学の展開：情報幾何学の創始と 神経回路網理論の確立——……………韓 太舜	96 25- 2	141
内海善雄名誉員の瑞宝大綬章受章を祝して……………齊藤忠夫	96 25- 8	664
 <b>追 悼 抄</b>		
川橋 猛さんを偲んで……………内田禎二	96 25- 6	446
 <b>講 演</b>		
会長就任にあたって——社会や世界との新たな関わりを求めて——……………井上友二	96 25- 7	488- 494
 <b>特 集</b>		
<b>M2M サービスを支える情報通信技術</b>		
特集編集にあたって……………編集チームリーダー 源田浩一	96 25- 5	291
1. M2M が未来を創る……………森川博之 鈴木 誠	96 25- 5	292- 298
2. M2M の国際標準化活動と我が国の取組み……………布施田英生	96 25- 5	299- 304
3. M2M アーキテクチャと技術課題……………藤田隆史 後藤良則 小池 新	96 25- 5	305- 312
4. 垂直統合型 M2M		
4-1 M2M 時代の医療・健康 ICT……………石樽康雄	96 25- 5	313- 317
4-2 ECHONET Lite 規格とサービス事例の紹介……………村上隆史	96 25- 5	318- 323
5. 水平統合型 M2M		
5-1 M2M エリアネットワーク……………堀 賢治 服部雅晴 吉原貴仁 井戸上 彰 山崎徳和	96 25- 5	324- 329
5-2 数万端末競合環境を実現する M2M 無線アクセスネットワーク……………山本高至 守倉正博	96 25- 5	330- 335
5-3 M2M の番号動向……………尾岸久隆 一色耕治	96 25- 5	336- 340
5-4 M2M 通信におけるデバイス管理……………小林 中 内田訓雄	96 25- 5	341- 346
5-5 M2M データの活用法と処理基盤……………桑田修平 海老沢和則 中川慶一郎	96 25- 5	347- 353
5-6 M2M を基盤としたコンテキストウェアネスシステム……………保田浩之 福永 茂 松平正樹	96 25- 5	354- 359
6. M2M サービスの成長に向けて		
6-1 M2M 市場の動向、ビジネスモデルと研究開発……………桑津浩太郎	96 25- 5	360- 364
6-2 M2M のグローバル展開と課題……………藤岡雅宣	96 25- 5	365- 370
<b>携帯電話の聞く・聞かせる技術</b>		
特集編集にあたって……………編集チームリーダー 石井孝明	96 25-11	825
1. 携帯電話の音響デバイス技術		

1-1 携帯電話の小形マイクロホン・小形スピーカの技術	宮倉隆志	96	25-11	826- 832
1-2 携帯電話機のマイクロホン、イヤホンの評価方法——超小形オーディオトランスデューサ測定の現代技術——	大賀寿郎	96	25-11	833- 839
<b>2. 携帯電話の聞く技術</b>				
2-1 雑音環境下での音質を改善する雑音抑圧技術	古田 訓	96	25-11	840- 847
2-2 音源分離技術を利用した撮影範囲の音声抽出技術	戸上真人 川口洋平 山本裕二 高田晋太郎 佐藤恵理奈 大淵康成 額賀信尾	96	25-11	848- 855
2-3 意図を理解する音声認識技術	堀 貴明	96	25-11	856- 864
2-4 話し言葉の音声翻訳技術	中村 哲	96	25-11	865- 873
<b>3. 携帯電話の聞かせる技術</b>				
3-1 受話音を聞きやすくする音声強調技術／話速変換技術	外川太郎 大谷 猛 鈴木香緒里	96	25-11	874- 881
3-2 音声・音響符号化技術	菊入 圭	96	25-11	882- 887
3-3 高域補間技術	佐藤 寧	96	25-11	888- 893

## 小 特 集

### 転換期にきたシステム LSI 技術と将来への展望

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 関根優年	96	25- 2	69
1. 国内論理系半導体産業の分析と将来戦略	吉森 崇 中屋雅夫	96	25- 2	70- 75
2. 国産 FPGA 技術の展望	小池汎平	96	25- 2	76- 79
<b>3. システム LSI 及び FPGA を用いたシステム設計例</b>				
3-1 ネットワークサービスのためのマルチ FPGA システム	大塚卓哉 細谷英一 青木 孝 小野澤 晃	96	25- 2	80- 84
3-2 ASIC と FPGA どちらを使いますか？	中村祐一	96	25- 2	85- 89
3-3 システム LSI 技術	田中玄一 清水 徹	96	25- 2	90- 94
<b>4. 次世代に向けてのシステム LSI</b>				
4-1 再構成可能ディペンダブル VLSI プラットホーム	密山幸男 尾上孝雄 小野寺秀俊	96	25- 2	95- 99
4-2 パターンマッチング用プログラマブル論理回路とその設計法	笹尾 勤	96	25- 2	100- 104
4-3 画像／音声認識・音声合成・並列演算・画像通信における論理回路による実装例	関根優年 田向 権	96	25- 2	105- 110

### LTE/LTE-Advanced を支える移動通信技術

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 三浦俊二	96	25- 3	143
1. LTE/LTE-Advanced の目指すもの	安部田真行	96	25- 3	144- 149
2. LTE の主要無線アクセス技術	鹿倉義一	96	25- 3	150- 155
3. LTE の無線制御プロトコル	北添正人	96	25- 3	156- 163
4. LTE RAN アーキテクチャ	中村隆治	96	25- 3	164- 167
5. LTE/LTE-Advanced 制御方式の高機能化	高橋秀明 ウリ A. ハプサリ	96	25- 3	168- 174
6. LTE-Advanced 主要無線インタフェース技術	星野正幸 西尾昭彦 今村大地	96	25- 3	175- 181
7. ピコ局混在型ヘテロジニアスネットワークにおけるピコ局へのトラヒックオフロード推進技術と 干渉制御技術	王 曉秋 宮崎功旭 小西 聡	96	25- 3	182- 188

### 像メディア評価学の手ほどきと最新動向

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 石井孝明	96	25- 4	221
1. 映像、画像メディアの評価——像メディア評価学の勧め——	会津昌夫 堀田裕弘	96	25- 4	222- 227
2. 心理物理モデルに基づく像評価	比留間伸行 中口俊哉	96	25- 4	228- 233
3. 入力メディアにおける像評価	齊藤新一郎 浜本隆之	96	25- 4	234- 241
4. 放送、通信における映像品質要素とその評価	杉本 修	96	25- 4	242- 248
5. ディスプレイにおける像評価	久武雄三	96	25- 4	249- 255
6. 超臨場感と像評価	正岡顕一郎 安藤広志	96	25- 4	256- 262

### マイクロ波・光デバイス分野におけるシミュレーション技術の進展

小特集編集にあたって	編集チームリーダー 橋本 修	96	25- 6	379
1. 研究・開発におけるシミュレータの実際	宮崎守泰	96	25- 6	380- 385
2. 計算機アーキテクチャに基づくシミュレーションの高速化技術	柏 達也 大久保 寛	96	25- 6	386- 390
3. アルゴリズムによるシミュレーションの高速化技術	大貫進一郎 千葉英利	96	25- 6	391- 395
4. シミュレーションを用いたマイクロ波・光デバイスの自動最適設計技術	辻 寧英	96	25- 6	396- 400

5. マイクロ波・ミリ波分野における実測困難な問題へのシミュレーション技術の応用	平野拓一	平田晃正	96	25- 6	401- 405
6. 光分野におけるシミュレーション技術とデバイス解析への応用	柴山 純	齊藤晋聖	96	25- 6	406- 410
サービス産業活性化のための測る化の新展開					
小特集編集にあたって	編集チームリーダー	麻生英樹	96	25- 8	599
1. サービスプロセスの測る化——顧客との共創に向けて——		持丸正明	96	25- 8	600- 604
2. 現場起点での測る化に関する具体的な取組み					
2-1 サービス産業の生産性を測定する方法——日本版顧客満足度指数の特徴と仕組み——		小川孔輔	96	25- 8	605- 609
2-2 サービスの見える化技術					
吉本一穂 斎藤 文 三原康司 丹後成貴 大久保寛基 鈴木広人 山口真知	96	25- 8	610- 615		
2-3 店舗情報の測る化とユビキタスマーケット		宮下敬宏 篠沢一彦	96	25- 8	616- 620
2-4 ビジネスコミュニケーションの測る化		森脇紀彦 渡邊純一郎 矢野和男	96	25- 8	621- 625
3. 測る化技術と認知科学・脳科学との融合					
3-1 認知科学と測る化		北島宗雄	96	25- 8	626- 631
3-2 購買意思決定過程の測る化——ニューロエコノミクスからニューロマーケティングへ——		柴田智広	96	25- 8	632- 637
4. サービス産業の活性化に向けた政策的課題		松本光崇	96	25- 8	638- 642
計算限界の解明への多面的アプローチ——P vs NP に向けた最前線——					
小特集編集にあたって	編集チームリーダー	今井桂子	96	25- 9	671
1. 計算限界解明の意義——現代の鳥瞰——		徳山 豪	96	25- 9	672- 674
2. 線形計画法と計算限界		上野賢哉	96	25- 9	675- 678
3. メタアルゴリズムと計算限界証明の不思議な関係		玉置 卓	96	25- 9	679- 682
4. しきい値回路がひらく計算限界解明への道		内澤 啓	96	25- 9	683- 687
医用電気機器実用化への最前線					
小特集編集にあたって	編集チームリーダー	佐久間一郎	96	25- 9	688
1. 産学と病院の取組み					
1-1 バルスオキシメータの普及とユーザ視点での開発		進藤義明 鶴川貞二	96	25- 9	689- 693
1-2 近赤外光を用いた脳計測システム (NIRS 装置)		江田英雄	96	25- 9	694- 698
1-3 光超音波診断装置		椎名 毅	96	25- 9	699- 703
1-4 集束超音波治療		東 隆	96	25- 9	704- 707
1-5 動体追跡技術と四次元放射線治療		白土博樹	96	25- 9	708- 712
2. 行政の取組み					
2-1 課題解決型医療機器等開発事業		覚道崇文	96	25- 9	713- 715
2-2 薬事法改正 (医療機器に関する事項) の状況について		浅沼一成	96	25- 9	716- 718
2-3 医療機器開発ガイドライン策定事業		本間一弘	96	25- 9	719- 721
2-4 次世代医療機器評価指標作成事業		松岡厚子	96	25- 9	722- 724
SDN が創る未来のネットワーク					
小特集編集にあたって	編集チームリーダー	福元徳広	96	25-12	901
1. SDN がもたらす柔軟な将来網の世界		中尾彰宏	96	25-12	902- 905
2. SDN の発展		中尾彰宏	96	25-12	906- 909
3. SDN の市場動向と今後の発展		岩田 淳	96	25-12	910- 915
4. SDN を支える技術標準化動向について		大垣健一 松本延孝 中尾彰宏	96	25-12	916- 920
5. データセンターにおける SDN の利用		金田克己	96	25-12	921- 925
6. キャリヤネットワークにおける SDN 適用と運用管理技術		佃 昌宣 佐藤陽一	96	25-12	926- 930

## 特別小特集

### Cool Japan を支える ICT 技術

編集にあたって	編集チームリーダー	斎藤 洋	96	25- 1	1
1. 文化産業を支えるイノベーション——Cool Japan における技術と産業の連関——		七丈直弘	96	25- 1	2- 5
2. 歌声合成と新しい音楽		剣持秀紀	96	25- 1	6- 9
3. Cool Japan から見る日本のゲームが抱える課題と将来への可能性		新 清士	96	25- 1	10- 13
4. ゲーム開発を支えるミドルウェア		新井タヒル	96	25- 1	14- 17

5. 携帯ゲーム機を支える最先端グラフィックス処理 LSI 技術	大淵栄作	96	25- 1	18- 21
6. クリエータを支えるコンテンツ共有サイト	戀塚昭彦	96	25- 1	22- 25
7. 映画における Cool Japan と ICT 技術	藤井哲郎 佐藤一彦 白川千洋	96	25- 1	26- 29
東北から明るい未来を創る ICT 技術				
編集にあたって	特別小特集編集委員会委員長 亀山充隆	96	25-10	747
1. 災害に強いネットワークと光通信技術	中沢正隆	96	25-10	748- 751
2. 東日本大震災からの復興を目指す通信網				
2-1 移動通信事業者としての取組み	荒木裕二	96	25-10	752- 754
2-2 地域通信事業者としての取組み	五十嵐克彦	96	25-10	755- 756
3. 被災地における一次情報取得と発信の重要性——原発事故に直面した地域の大学で——	山口克彦	96	25-10	757- 760
4. 東日本大震災と VGI (Volunteered Geographic Information) について	関 治之	96	25-10	761- 764
5. 防災ロボットの未来	田所 諭	96	25-10	765- 767
6. 垂直磁気記録技術と高密度情報ストレージ	村岡裕明 田中陽一郎 高野公史	96	25-10	768- 770
7. スピントロニクスを用いた集積回路と省エネ社会への貢献				
..... 大野英男 遠藤哲郎 羽生貴弘 安藤康夫 笠井直記 池田正二		96	25-10	771- 775
8. 画像処理技術とオープンイノベーションの展開	青木孝文 伊藤康一	96	25-10	776- 779
<b>解 説</b>				
小形アンテナ	藤本京平	96	25- 1	30- 35
映像酔い	木竜 徹 小林直樹 飯島淳彦	96	25- 1	36- 40
電磁波工学教育におけるシミュレータ利用の可能性	田口光雄	96	25- 1	41- 45
座標変換とクロッキング	真田篤志	96	25- 1	46- 51
オープンソースソフトウェア無線プラットフォーム GNU Radio	金 叡錫 アズリル・ハニズ	96	25- 1	52- 57
日本における TV ホワイトスペースの利用の動向	高田潤一	96	25- 2	111- 116
コンピュータ将棋におけるクラスタ並列探索	伊藤英紀	96	25- 2	117- 123
スマートグリッド時代の EMC (電磁両立性)	徳田正満	96	25- 3	189- 194
高速シリコンマツェンダ光変調器の最新動向	小川憲介	96	25- 3	195- 199
自動車用半導体の現在と未来	村松菊男	96	25- 3	200- 206
大規模特定物体認識の最新動向	内田祐介 酒澤茂之	96	25- 3	207- 213
建材中アスベスト定性分析のための統合的支援システム	川端邦明	96	25- 4	263- 268
連続信号のスパースサンプリング——ナイキストの壁を越えて——	平林 晃	96	25- 4	269- 273
衛星通信機器の高速化に向けた研究開発動向	荒木智宏 稲岡和也 田島成将 島田政明	96	25- 4	274- 279
農業分野における IT 活用——高付加価値化につながる取組み——	神成淳司 工藤正博	96	25- 4	280- 285
医療における光エレクトロニクス技術——光コヒーレンストモグラフィを中心として——				
..... 春名正光 近江雅人		96	25- 6	411- 416
不揮発性メモリ向け符号化方式	鎌部 浩	96	25- 6	417- 421
カプセル内視鏡の現状と課題	大塚尚武	96	25- 6	422- 428
低消費電力・高性能デバイスを実現する 22 nm トランジスタ技術	北野直樹	96	25- 6	429- 434
プロジェクタカメラシステムへの誘い	天野敏之	96	25- 6	435- 440
知的環境とセンサネットワーク——アンビエントセンサネットワーク——				
..... 大槻知明 渡辺 尚 中澤 仁 川島英之 滑川 徹 山本高至		96	25- 7	495- 500
圧縮情報処理ノススメ	坂本比呂志	96	25- 7	501- 506
執務空間における音環境の最適化技術	清水 寧	96	25- 8	643- 648
LSI 産業を変えるミニマルファブ構想の進展				
..... 原 史朗 前川 仁 池田伸一 Sommawan Khumpuang 中野 禪		96	25- 8	649- 655
行動科学から見た情報セキュリティとプライバシーに関する研究について	上田昌史	96	25- 8	656- 661
携帯電話用高周波回路のマルチバンド化技術	植橋祥一 岡崎浩司 河合邦浩	96	25- 9	725- 730
周期分極 LiNbO <sub>3</sub> (PPLN) 導波路を用いた低雑音位相感応増幅器	遊部雅生	96	25- 9	731- 736
電子情報通信学会における 2030/2050 年技術ロードマップ作成の試み	ロードマップ委員会	96	25-10	780- 789
WebRTC の標準化動向	日紫喜徹也 大羽 巧 小池 新	96	25-10	790- 796
新世代ネットワークへの取組みと戦略	原井洋明 西永 望 今瀬 真	96	25-12	931- 937
AR/MR のためのカメラトラッキング手法評価の標準化活動について——TrakMark——				
..... 牧田孝嗣 大隈隆史		96	25-12	938- 944
人の多感覚コミュニケーションにおける情報ネットワークの可視化	日高昇平	96	25-12	945- 950

## 寄 書

画像・映像意味解析技術の過去、現在と今後の可能性……………佐藤真一	96	25- 1	58- 59
ペルーへのデジタルテレビの導入……………エンリケ・コルネホ・ラミレス 久恒達宏 寺崎 明	96	25-10	797- 803
魅力的な研究提案を目指して……………宇野毅明	96	25-12	951- 954

## 回 想

車載用ステレオカメラ誕生物語……………実吉敬二	96	25-10	804- 807
-------------------------	----	-------	----------

## 学生／教養のページ

FPGA 設計コンテスト——今までの報告と参加のお願い——……………天野英晴	96	25- 1	60- 62
研究者の目をくらし続けてきたファイバフーズ……………轟 眞市	96	25- 6	441- 443
コミュニケーションクオリティの最前線 ……………山崎達也 大崎博之 平栗健史 長谷川 亨 岡本 淳 下西英之	96	25- 7	507- 511
USB プータブルな AR/MR プログラム開発・検証環境 (Casper Cartridge Project)……………亀田能成	96	25- 7	512- 515
心拍計測技術の実際……………梅田智広	96	25-10	808- 810
フィルタバブルと推薦システム……………神蔦敏弘	96	25-12	955- 956

## オピニオン

細胞生物学と情報科学の融合を……………吉森 保	96	25- 2	124- 127
Minsky の多層思考モデルから人間のコミュニケーションを考える ——常識・感情・自己は超高齢社会デザインキーワード——……………竹林洋一	96	25-10	811- 814

## ニュース解説

ベアリング暗号の解説で世界記録を達成——次世代暗号の安全性確立に貢献——……………	96	25- 1	63- 64
有機薄膜太陽電池モジュールの開発——サブモジュールで世界最高効率 7.7% を達成——……………	96	25- 2	128- 129
1 Pbit/s, 50 km の世界最大容量光伝送に成功——光ファイバ 1 本でハイビジョン映画約 5,000 本分を 1 秒で伝送可能に——……………	96	25- 3	214- 215
情報漏えいを防ぎ高速な暗号処理が可能なクラウド向け暗号方式を開発 ——安全な暗号処理分担技術によって、スマートフォンでも利用可能に——……………	96	25- 4	286- 287
SiC MOSFET 向け AION 高誘電率ゲート絶縁膜技術を開発——信頼性の課題を克服——……………	96	25- 5	371- 372
世界最高の低消費電力性能を実現した新方式の不揮発性磁性体 STT-MTJ 素子を開発 ——高性能モバイルプロセッサの消費電力を 1/3 に低減——……………	96	25- 6	444- 445
二次元エレクトライド Ca <sub>2</sub> N……………	96	25- 7	516- 517
利用条件に応じて最適な通信プロトコルを自動的に選択する技術を開発 ——遠隔地からでも最適なアプリケーション通信を実現——……………	96	25- 8	662- 663
レーザエンジン点火——量子の力で省エネ——……………	96	25- 9	737- 738
世界最高性能の光通信システム用誤り訂正技術を開発——100 Gbit/s 光通信の伝送距離を 9,000 km (日米間) 超まで延伸——……………	96	25-10	815- 816
量子効果を使い光信号を遠隔地点に増幅・再生——量子通信を長距離化する量子増幅転送技術の 実証に成功——……………	96	25-11	894- 895
自動補正機能を搭載したミリ波ギガビット無線チップを開発 ——小形・省電力でモバイル機器への搭載を可能に——……………	96	25-11	895- 896
手の平静脈画像から 2,048 bit の特徴コードを抽出して照合する認証技術を開発 ——一つの生体情報からサービスごとに異なる特徴コードを生成し利用可能に——……………	96	25-12	957- 958

## ソサイエティのページ

平成 23 年度 FR 誌ベストオナー賞贈呈……………基礎・境界ソサイエティ	96	25- 1	65- 66
第 9 回 (2012 年) ELEX Best Paper Award 受賞論文決定……………エレクトロニクスソサイエティ	96	25- 9	739- 741

## 学生会報告

各支部・学生ランチ学生員の感想……………	96	25- 2	130- 140
平成 24 年度学生会事業報告……………	96	25- 7	518- 522

## 国際会議

45th International Symposium on Microelectronics	堀部晃啓	96	25- 1	67
23rd IEEE International Semiconductor Laser Conference	小林 亘	96	25- 1	67
The 18th Asia-Pacific Conference on Communications	山田貴之	96	25- 1	67
The 20th ACM International Conference on Multimedia	井手一郎	96	25- 3	216
The 2012 International Symposium on Antennas and Propagation	藤崎清孝	96	25- 3	216
9th Asia-Pacific Symposium on Information and Telecommunication Technologies	鈴木 光	96	25- 3	216- 217
IEEE Global Communications Conference, Exhibition & Industry Forum 2012	策力木格	96	25- 3	217
SIGGRAPH ASIA	野嶋琢也	96	25- 4	288
The 19th International Display Workshops in conjunction with Asia Display 2012	伊達宗和	96	25- 4	288
18th Asia and South Pacific Design Automation Conference	瀬戸謙修	96	25- 4	288
IEEE International Solid-State Circuits Conference	池田 誠	96	25- 6	449
Optical Fiber Communication Conference and Exposition and National Fiber Optic Engineers Conference	廣田悠介	96	25- 7	523
International Conference on Electronics Packaging 2013	鳥山和重	96	25- 7	523
The 32nd IEEE International Conference on Computer Communications	福永拓郎	96	25- 7	523
International Symposium on Integrated Network Management	立石直規	96	25-10	817
2013 IEEE International Microwave Symposium	中溝英之	96	25-10	817
IEEE International Conference on Communications 2013	策力木格	96	25-10	817- 818
The 18th OptoElectronics and Communications Conference/Photonics in Switching 2013	玉井秀明	96	25-10	818
International Symposium on Scheduling	千葉英史	96	25-10	818

## 総会記事

### 口絵・名誉員推薦等

#### 口絵

名誉員推薦	96	25- 7	455- 456
功績賞贈呈	96	25- 7	457- 461
業績賞贈呈	96	25- 7	462- 471
喜安善市賞贈呈	96	25- 7	472
論文賞贈呈	96	25- 7	473- 479
学術奨励賞贈呈	96	25- 7	480- 486
シニア会員称号贈呈	96	25- 7	487
平成 24 年度事業報告書・同決算書	96	25- 7	532- 572
平成 25 年度事業計画書・同収支予算書	96	25- 7	573- 585

### フェロー称号贈呈

#### 口絵

フェロー称号贈呈	96	25-10	745- 746
----------	----	-------	----------

#### 図書紹介

5 月( 373)      6 月( 447)      7 月( 524)      8 月( 665- 666) 11 月( 897)

#### 国内文献目次

1 月( 68)      4 月( 289)      6 月( 448)      7 月( 525)      8 月( 667)      9 月( 742)      11 月( 898)

#### 図書寄贈一覧

1 月( 68)      4 月( 289)      6 月( 449)      7 月( 525)      8 月( 667)      9 月( 742)      11 月( 898)

#### 本会だより

3 月( 218- 219) 5 月( 374- 375) 7 月( 526- 530) 10 月( 819- 820) 12 月( 959- 961)

#### 編集室

1 月( 68)      2 月( 142)      3 月( 220)      4 月( 290)      5 月( 378)      6 月( 450)      7 月( 531)

8 月( 668)      9 月( 742)      10 月( 822)      11 月( 898)      12 月( 961)

#### 電子情報通信学会編集室

#### 学会ニュース

7 月( 589- 596)      3 月( 217)





三原康司	96- 8	610- 615	小	森川博之	96- 5	292- 298	特	ヨ			
密山幸男	96- 2	95- 99	小		96- 8	目次前	卷	吉田 進	96- 1	目次前	卷
宮倉隆志	96-11	826- 832	特	森脇紀彦	96- 8	621- 625	小	吉原貴仁	96- 5	324- 329	特
宮崎功旭	96- 3	182- 188	小					吉本一穂	96- 8	610- 615	小
宮崎守泰	96- 6	380- 385	小		ヤ			吉森 崇	96- 2	70- 75	小
宮下敬宏	96- 8	616- 620	小	矢野和男	96- 8	621- 625	小	吉森 保	96- 2	124- 127	オ
				山口克彦	96-10	757- 760	別				
	ム			山口真知	96- 8	610- 615	小	ロ			
村岡裕明	96-10	768- 770	別	山崎徳和	96- 5	324- 329	特	ロードマップ委員会	96-10	780- 789	解
村上隆史	96- 5	318- 323	特	山崎達也	96- 7	507- 511	学				
村瀬 淳	96-12	目次前	卷	山田貴之	96- 1	67	国				
村松菊男	96- 3	200- 206	解	山中直明	96-11	目次前	卷	ワ			
				山本高至	96- 5	330- 335	特	渡辺 尚	96- 7	495- 500	解
	モ				96- 7	495- 500	解	渡邊純一郎	96- 8	621- 625	小
持丸正明	96- 8	600- 604	小	山本裕二	96-11	848- 855	特				
守倉正博	96- 5	330- 335	特					英			
	96- 9	目次前	卷					Sommawan Khumpuang			
								96- 8	649- 655	解	

